

CASBEE®-建築(新築)

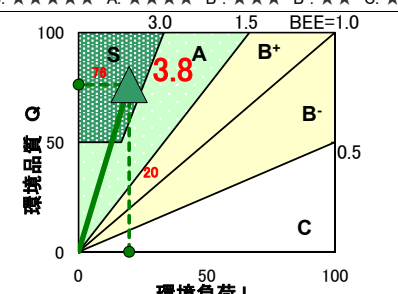
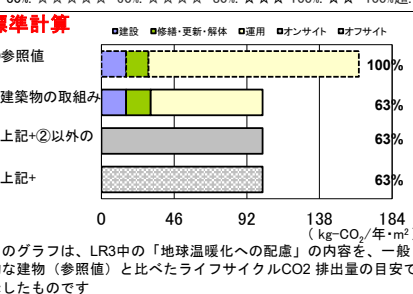
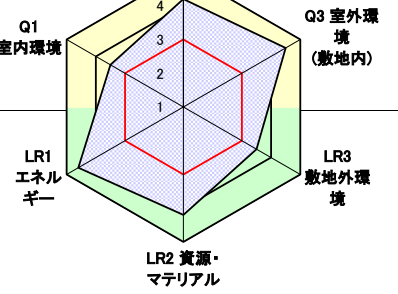
評価結果

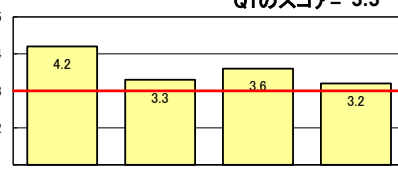
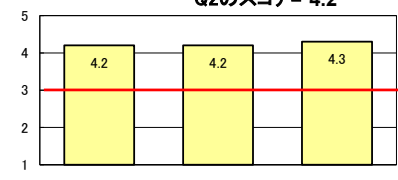
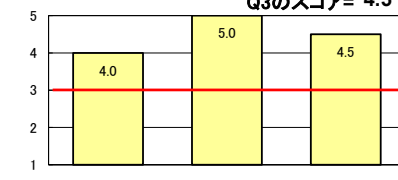
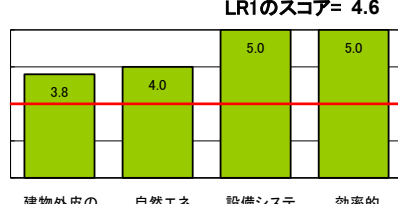
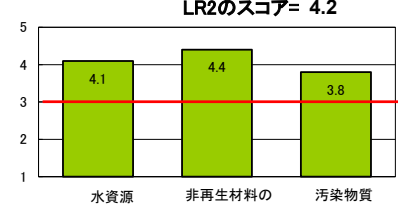
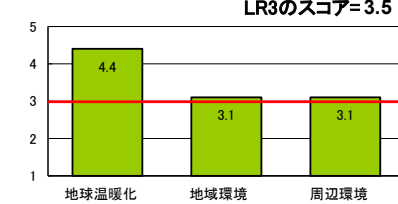
■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	福ビル街区建替プロジェクト	階数	地上19F 地下4F
建設地	福岡県福岡市中央区天神1丁目111	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	2,550 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年12月 予定	評価の実施日	2024年9月17日
敷地面積	8,605 m ²	作成者	鹿島建設株式会社
建築面積	7,510 m ²	確認日	2024年6月17日
延床面積	146,192 m ²	確認者	鹿島建設株式会社



ださい

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 3.8 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★ C: ★ 	 標準計算 ①参照値 100% ②建築物の取組み 63% ③上記+②以外の 63% ④上記+ 63% このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO ₂ 排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q のスコア = 4.0		
Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.5 	Q2 サービス性能 Q2のスコア = 4.2 	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 4.5 
LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 4.2		
LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.6 	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 4.2 	LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.5 

3 設計上の配慮事項		
総合 建物全体のコンセプトとしてアーバンルーフ(木)、アーバングリッド(鉄鉄)、アーバンオアシス(緑)の要素を計画に反映している。外部には木調の素材や鉄鉄調の素材、緑化による憩いの空間を提供し、訪れる人々を常にワクワク・ドキドキさせるような取組を取り入れている。		
Q1 室内環境 ・自動ブラインド制御によりグレアを制御している。	Q2 サービス性能 ・災害時には重要機器への電源供給を確保している。	Q3 室外環境(敷地内) ・建物上等の緑化を積極的に実施し、緑による良好な環境を確保している。
LR1 エネルギー ・高効率な設備機器等を導入しており、エネルギーの効率的利用に配慮した計画としている。	LR2 資源・マテリアル ・ノンフロンの断熱材を採用している。	LR3 敷地外環境 ・周囲への漏れ光に配慮した屋外照明計画としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される